

第2回 今後の瀬戸内海の水環境の在り方懇談会

日時：平成22年11月1日(月)13:00~18:00

場所：東京国際フォーラム G502 会議室

次 第

1. 開 会

2. 議 題

(1) 有識者からの発表

1) 瀬戸内海環境保全特別措置法と今後の瀬戸内海環境保全に関する法の在り方

香川大学大学院香川大学・愛媛大学連合法務研究科 教授 中山 充

2) 瀬戸内海の再生の必要性及びその方策について

瀬戸内海環境保全知事・市長会議事務局 富岡 寛美

3) 鉄鋼業における総量削減への取組み

社団法人日本鉄鋼連盟 環境・エネルギー政策委員会

土壌・水質分科会 主査 正保 剛

4) 順応的管理に基づく海の再生プロジェクト - 海域のWise Useを目指して -

国土交通省国土技術政策総合研究所沿岸海洋研究部 海洋環境研究室長 古川 恵太

5) 瀬戸内海 中津干潟を教材とした環境学習の現状と課題

NPO 法人水辺に遊ぶ会理事長 足利由紀子

6) 瀬戸内海の観光資源

広島大学大学院総合科学研究科 准教授 フンク・カロリン

(2) 意見交換

3. その他

4. 閉 会

< 配 付 資 料 一 覧 >

資料 - 1 瀬戸内海環境保全特別措置法と今後の瀬戸内海環境保全に関する法の在り方

資料 - 2 瀬戸内海の再生の必要性及びその方策について

資料 - 3 鉄鋼業における総量削減への取組み

資料 - 4 順応的管理に基づく海の再生プロジェクト - 海域のWise Useを目指して -

資料 - 5 瀬戸内海 中津干潟を教材とした環境学習の現状と課題

資料 - 6 瀬戸内海の観光資源

参考資料 - 1 今後の瀬戸内海の水環境の在り方懇談会の進め方について

参考資料 - 2 第1回今後の瀬戸内海の水環境の在り方懇談会 議事要旨

第2回 今後の瀬戸内海の水環境の在り方懇談会出席者一覧

(委員)

岡山大学大学院環境学研究科長	阿部 宏史
広島大学工学研究院物質化学工学部門 教授	岡田 光正
毎日新聞社 大阪本社論説室 論説委員	榊原 雅晴
香川大学大学院香川大学・愛媛大学連合法務研究科 教授	
	柴田 潤子
国際日本文化研究センター 教授	白幡 洋三郎
広島大学大学院社会科学部 教授	戸田 常一
大阪大学大学院工学研究科 教授	西田 修三
東洋大学 常勤理事	松尾 友矩(欠席)
財団法人 ひょうご環境創造協会 監事	真継 博
広島大学 名誉教授	松田 治
独立行政法人 水産大学校 理事長	鷲尾 圭司(欠席)

(50音順)

(環境省)

水・大気環境局長	鷲坂 長美
水・大気環境局水環境担当審議官	関 莊一郎
水・大気環境局水環境課長	吉田 延雄
水・大気環境局水環境課閉鎖性海域対策室長	室石 泰弘
室長補佐	橋本 浩一
審査係長	山田 拓也

第2回今後の瀬戸内海の水環境の在り方懇談会 配席図

平成22年11月1日(月)13:00~18:00

東京国際フォーラム G502会議室

